

Bluetooth フルワイヤレスイヤホン 取扱説明書



安全上のご注意

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。
また、ご使用になる接続機器の取扱説明書の「[Bluetooth]」に関する項目もあわせてお読みください。
取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

▲警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

被害事象：異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・ケガ・熱傷など。

- 医療機器の正常動作を損なう恐れがあるため、心臓ペースメーカーなど、電子機器を装着した人、および他の電子機器をマグネットを近づけない。
- 運転中は必ず電源操作をしない。
- 分解・改造しない。
- 製品に金属などを差し込みない、コネクタ端子を金属などでショートさせない。
- 無線機器を取扱いに際して指示がある区域などでは、その指示に従う。
- 水につけたり濡らさない・水濡れ品は使用しない・濡れた手で使用しない。
- 指定の以外の電源で使用しない。
- 使用前・各接続部を確認。ホリゴなどの付着や接続部の変形・破損したものは使用しない。
- 睡眠中は使用しない。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で使用・保管しない。
- 乳幼児・小児の手の届く場所で使用・保管しない。
- 使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、安全な場所に保管する。接続したまま放置しない。
- 充電器やパソコンなどの出力端子同士を接続しない。
- 使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 火中に投入しない。電子レンジ、オーブンなどで加熱しない。
- 雷がないはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にござわない。
- 重い物を載せたり、落としたりする場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない。
- 手おひきの際は、各接続部を取りはずす。
- 投げたり、衝撃を与えない。

●注意 人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。

被害事象：出力不足・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。

- コネクタ端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態で使用しない。
- 充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が極端に熱くなったり異常を感じた場合は使用しない。
- 5℃から35℃の屋内環境で使用する。それ以外の環境では保管しない。
- 0℃から40℃の環境下で保管する。それ以外の環境では保管しない。
- マグネット部をナログ時計、磁気記録媒体(磁気カード、磁気テープ、プレベイドカードなど)、メモリーなどの記録媒体に近づけない。
- 充電クリードルは必ず床は、接続機器に対してまっすぐ、傾斜にいわない、異なる方向に強く引張らない。
- コネクタは必ず手元は、コネクタ本体を持ってこなさない。ケーブルを持って強く張らない。
- 内蔵電池が液漏れした場合、素手でさわらない、失明の恐れがあるので、液を目にしないようにする。万一、液が目に入った場合は水道水の6倍に十分洗い、医師の治療を受ける。液が眼についても水道水などで十分洗い流す。皮膚に異常がある場合、医師に相談する。

使用上のご注意

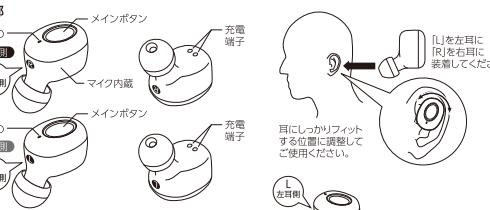
- 本製品は遮蔽性が高いため、運転中や周囲の音が聞こえない危険な場所では、事故の原因となりますので、ご使用にならないでください。
- 本製品をご使用になる時は音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大音量で長時間続けて聞くと聴力に悪い影響を与える原因になります。
- ご使用にはアプリケーションやスマートフォンによっては本製品の各機能に対応していない場合や、対応していても操作ができない場合があります。アプリケーションでの動作検証はおこなっていません。
- スマートフォンのOSバージョンなどにより、接続が不安定となることがあります。スマートフォン側のOSに依存するため、本製品では接続できません。
- イヤーパッドを装着する際はイヤーパッドを認識して取付けください。万一、イヤーパッドがはずれて耳に残った場合、無理に取り外さないで医師の治療を受けてください。
- 本製品を耳に差し込む際や音楽再生中に、スマートフォンをポケットやバッグの中に入れると電波が遮蔽され、音が途切れてしまう場合があります。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れ持ち運ぶ際は強い力が加わらないようにご注意ください。本製品の破損、故障の原因となります。
- 本製品には電池が内蔵されています。出荷時には充分に充電されていますので、必ずご使用前に充電してください。充電クリードルの充電池は必ず充電用USBケーブルをご使用ください。
- 充電した後に使用時間が短くなった場合は内蔵電池の寿命です。
- 内蔵電池が交換できません。あらかじめご了承ください。
- 内蔵電池が完全に放電していると、充電中の表示LEDが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。
- 内蔵電池の残量が少ないので使用すると、内蔵電池の寿命を縮める原因となり、待ち受け時間も短くなります。ご使用時は必ず充電するようしてください。
- 内蔵電池は自己充電するため、保管の際は約1ヶ月に1回必ず充電してください。またご使用の前には、充電してからご使用ください。
- 本製品は防水、防滴仕様ではありません。水や汗などで濡らさないでください。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでぬかないでください。本製品を傷める原因になります。

Bluetooth 2.4GHz 電波について

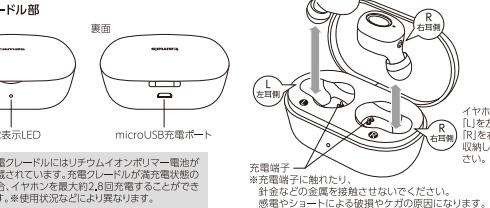
本製品は2.4GHz帯の電波を利用しています。電波の特性上、「信号機など交通信号システムが多く設置されている場所」「Wifiアンテナが多く設置されている場所」「渋滞車内など同じ2.4GHz帯電波機器の使用密度が高い場所」での使用環境では通信が途切れたりする場合がありますが製品不良ではありません。

製品構成と各部の名称

■イヤホン部



■充電クリードル部



■イヤーパッド



■本製品を使用しない時には…

※長時間使用しない場合は、充電クリードルからイヤホンを取り出して保管してください。イヤホンを充電クリードルに収納した状態では、イヤホンの蓄電供給が続き、充電クリードルの電池が消費されなくなります。

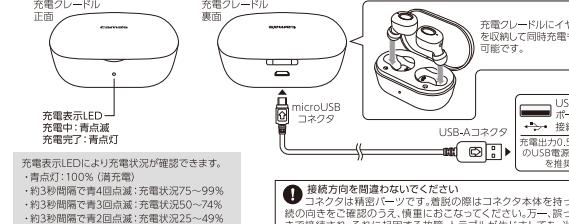
※長時間使用しなかった際には、充電クリードルとイヤホンを必ず充電してからご使用ください。

ご使用前に必ず充電してください

充電クリードルの充電方法

- ①充電クリードル裏面のmicroUSB充電ポートに付属の充電用USBケーブルを差し込み、USB電源ポートに接続してください。
- ②充電クリードルの充電時に充電表示LEDが青点滅します。充電完了時には充電表示LEDが青点滅します。

※充電クリードルを満充電にする時間は空の電池状態から約2時間です。



※本製品はUSBポートに充電表示LEDにより充電状況が確認できます。
●青点滅(10%未満)
●約3秒間隔で青1回点滅: 充電率約75~99%
●約3秒間隔で3回点滅: 充電率約50~74%
●約3秒間隔で2回点滅: 充電率約25~49%
●約3秒間隔で再1回点滅: 充電状況0~24%

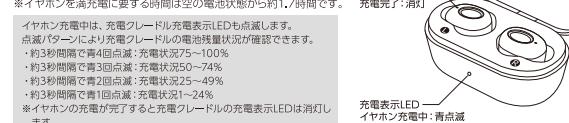
※充電クリードルにイヤホンを取り付けて充電する際は、充電クリードルのUSB電源ポートからも充電用USBケーブルをはさむことで、表示LEDが青点滅します。

イヤホンの充電方法

①充電クリードルにイヤホンを収納するとイヤホンの表示LEDが赤点滅します。

②イヤホンの充電が完了すると表示LEDが消えます。

※イヤホンを満充電するには、空の電池状態から約1.7時間です。



●イヤホン収納時に充電クリードルの電池残量が無くなった場合は…

イヤホンの電池残量がなくなり、イヤホンの電源がOFFになりますのでご注意ください。

●イヤホン電池ON時に、接続可能なスマートフォンが近くにある場合はイヤホンはスマートフォンに接続されます。

●イヤホン電池ON時に、接続可能なスマートフォンが近くに無い場合、イヤホンは約5分間ペアリングモードになり、その後イヤホンの電源は自動的にOFFになります。

充電クリードルの電池残量が無くなった場合は、充電クリードルを充電するか、イヤホン(本体)で電源操作をおこなう電源をOFFにしてください。また、スマートフォンとの接続を切るためにイヤホンを使用しない時には、スマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。

スマートフォンとのペアリング・接続

初めてご使用の際には、スマートフォンとイヤホンをそれぞれ接続相手として登録(ペアリング)する必要があります。

ご注意 ※ペアリング後、スマートフォンの機種により自動で音楽再生される場合がありますので、ご注意ください。

R側イヤホンから先に取り出す。

R側イヤホン(親機側)から必ず先に取り出してください電源をONにしてください。R側イヤホン(子機側)を先に取り出し電源をONした場合、左側のイヤホンが自動的にペアリングモードになります。この時のR側イヤホンの表示LEDは約5秒間青点滅します。

Bluetooth(Class2)最大伝送距離

本製品の通信距離は、見通し距離最大約10mまで通信が可能です。
※実用状況などにより通信距離が短くなる場合があります。

②充電クリードルのフタを開き、初めてR側イヤホン(親機側)から取り出し、次に側イヤホン(子機側)を取り出してください。イヤホンの電源がOFFになります。しばらくする左側のイヤホン同士を接続し、R側イヤホンの表示LEDが赤青点滅してペアリングモードになります。この時のR側イヤホンの表示LEDは約5秒間青点滅で青点滅します。



イヤホン電源ON後、下記ボイスアナウンスが流れます。

①R側イヤホンから、「ペアリング・ペアリング」との音声。

②イヤホン同士の接続後、R側イヤホンから、「チャレンジル」の音声。

※一度ペアリングしたスマートフォンがBluetooth設定ONの状態で近くにあると、イヤホンがそのスマートフォンとの接続を優先するためペアリングモードでは、なりません。新たにスマートフォンペアリングをおこなう際はBluetooth設定をOFFにしてください。

※約5分以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングコードが自動で解除され、本製品の電源は自動的にOFFになります。

③スマートフォンのBluetooth設定方法について、ペアリングをおこないます。

※スマートフォンによる設定方法が異なりますので、必ずスマートフォンの取扱説明書を読みました。ご不明な場合は各通信会社にお問い合わせください。

④スマートフォンが本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型名[BS31A]が表示されるので、スマートフォンを操作して接続を選択してください。

⑤スマートフォン画面の接続機器リストに[BS31A-L]が表示される場合には、
●絶対に[BS31A-L]を選択しないでください。
※スマートフォンを選択した場合には、スマートフォンをOFFにしてペアリングをやり直してください。

ここまででの操作で、ペアリングと同時に本製品とスマートフォンが接続され通信可能状態となる機種と、さらにスマートフォン側[接続]の操作が必要な機種があります。接続の操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覗ください。

ペアリング・接続時に下記ボイスアナウンス流れます。

スマートフォンとペアリング接続完了後、R側イヤホンから、「コネクティッド」の音声。

※本製品は複数のスマートフォン(最大4台)とペアリング接続が可能です。
※本製品はスマートフォンと2台同時に接続する場合、スマートフォン側[ストラト]から削除してください。

※ペアリング削除時にスマートフォン側[ストラト]を削除してください。

※スマートフォン側[ストラト]で「アプローフォルダ」の選択画面が出た場合は「ハンズフリー(HFP)」「音楽データ(A2DP)」「オーディオモード(AVRCP)」を選択してください。「イヤホン機器」へ「ヘッドセット」などは選択しないでください。

⑥本製品とスマートフォンとの接続が完了し、通信可能状態となるイヤホンの表示LEDは約5秒間青点滅で青点滅します。

※イヤホンの左側[左側]と右側[右側]の表示LEDは連動してしまいます。別の側で表示LEDが青点滅します。

一度ペアリングをおこなえばスマートフォンやイヤホンの電源を切ったBluetooth機能をOFFにするなどして接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリング操作をおこなう必要はありません。ただし、接続しないでそのままでもう一度接続し、スマートフォンによる接続操作が必要な機種があります。スマートフォンによる接続操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覗ください。

⑦イヤホンとスマートフォンとのペアリング・接続が正しくできなかった場合は、取扱説明書(裏面)記載のイヤホンの初期化(リセット)をおこなって再度ペアリング操作をおこなってください。

※最初に「取扱説明書(裏面)」記載の「イヤホンの初期化(リセット)」をご確認ください。

※以下の場合はペアリングが成功しない場合があります。
●イヤホン側の電池が完全に死んでしまった場合。
●イヤホン側の電池が充電されていない場合。

●ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリングの情報を削除し、本製品を初期化して[電源]ボタンを押し、再ペアリングの操作をおこなってください。

⑧イヤホン単体でのペアリング方法

①初めにR側イヤホン(親機側)、続いてL側イヤホン(子機側)それぞれのメインボタンを約3秒以上長押しして電源を入れてください。

②しばらくすると左右のイヤホン同士が接続し、R側イヤホンの表示LEDが赤青点滅ペアリングモードになります。この時、L側イヤホンの表示LEDは約5秒間青点滅します。

以下の手順は「スマートフォンとのペアリング・接続」の手順3から同じになります。
●以下はスマートフォンとのペアリング・接続手順です。

BS31A

取扱説明書は裏面につきます

